

久留米 つばき

久留米大学留学生別科

けやき組 223ZI02

彭韻菱

1. はじめに

私は 2023 年 9 月に台湾から久留米に留学に来た。そして、現在、交換留学生として別科で日本語を勉強している。私が住んでいる久留米は景色が綺麗で、一年中美しい花が咲いているところだ。久留米は台湾の北部に比べ、畑が多くてのどかな雰囲気が広がっている。今回、修了レポートで久留米の魅力について調べることになり、私は「久留米のつばき」をテーマに選んだ。なぜそれを選んだかという、昔から花に興味を持っており、自分で花を植えたこともあるからだ。日本は季節があり、季節によって咲く花にも違いがある。春は桜、夏はひまわり、秋はもみじ、冬はつばきである。花によって様々な花言葉もあり、美しい花は、美しい意味を持っている。そこで、修了レポートで、「久留米のつばき」について調べ、さらに理解を深めたいと考えた。

2. 背景

調査となる場所は「久留米市世界のつばき館」である、「久留米市世界のつばき館」は千本杉のバス停から 25 番のバスに乗り、「久留米世界椿館」バス停で降りる。久留米市世界のつばき館の営業時間は 9 時から 17 時までである。休みの日は毎月の第三木曜日、祝日の場合は翌日で、入場料は無料である。

久留米市世界のつばき館のホームページによると、久留米市のつばきは「正義（まさよし）」と言う。海外では「ドンケラリー」と呼ばれており、濃い紅色の花弁に大小の白斑が入っていることが特徴である。また、つばきの花言葉は「控えめな素晴らしさ」と「気取らない優美さ」である。開花期は 12 月から 4 月までで、色は赤、白、

ピンクがあるということだ。ここから、つばきは冬に咲いている花で、様々な色があるということが分かった。また、久留米観光サイトによると、つばきの分布は日本北海道南西部、本州、四国、九州、日本国外では朝鮮半島南部と中国、台湾が知られている。日本酒の醸造には木灰が必要で、その中でつばきの木灰が最高とされている。また、つばきはアルミニウムを多く含むことから、媒染剤として、染色に用いられてきた。そして、つばきの木炭は品質が高い。つばき油は種子に熱を加えずに押しつぶして搾った油で高級食用油、整髪料、養毛剤として使われるほか、灯りなどの燃料油として使われているということだ。このように、つばきは様々な用途があり、値段も高いということが分かった。

3. インタビュー

2023年12月24日に久留米市世界のつばき館の弥永さんと田中さんにインタビューした。

質問と回答は次の通りである。

質問 1. つばきの開花時期は12月～4月のイメージがありますが、どうしてこの時期以外のつばきも開花できますか。

答え 1. 早咲きつばきは、大体9月終わり10月ぐらいからぽつぽつ咲き出します。種類は11月ぐらいになるかもしれないですが、11月になると「初嵐」という種類や「山茶花」などの種類が先に咲き出します。つばきの場合は寒い時期に咲き出します。

質問 2. ホームページを見て、つばきは6月と9月は開花できるようですが、どうして7月、8月は開花しませんか。

答え 2. 6月はほぼ咲きません。7月に夏のつばきが1種類だけあります。「アザレア

椿」といいます。それが大体 11 月ぐらいまでは咲いています。8 月もほぼそれ以外は咲いていません。そして 9 月の終わりぐらいから何種類か少し咲き出します。

質問 3. 季節によって色々な色のつばきが咲きますが、春、夏、秋、冬、それぞれの時期で、何色のつばきが一番多いですか。

答え 3. 赤色が一番多いかもしれません。白が先に咲き出します。白と赤を混ぜたような、中が少し赤で、外が白のものやその逆もあります。ピンクなどもいろいろあります。全部真っ白のつばきは赤と比べて少ないです。

質問 4. 久留米のつばきは他の地域のつばきに比べて、どんな違いがありますか？

答え 4. 台湾、中国、ベトナムなどの国と元々ある日本にある「藪椿」という日本の原種みたいなものを掛け合わせたり、それをまた別のと掛け合わせたりということです。久留米独特のものというよりは、色々なところの椿を久留米で掛け合わせして、そこで育てて、増やしていったというものです。

質問 5. どうしてつばきは大輪、中輪、小輪の区別がありますか。それは品種あるいは季節の違いですか。

答え 5. 品種の違いです。

質問 6. コロナで閉館している時、花がきれいに咲いていても見る人はない時、どんな気持ちになりましたか。

答え 6. 寂しいと思います。せっかくきれいなものがあるのに、閉館していて全く人がいませんでした。せめてホームページで今、このような花が咲いていることを伝えました。

質問 7. お客さんが花を見た後のどんな反応が一番嬉しいですか。

答え 7. 「きれい」と「癒される」など言われる時です。でも、言葉はいらなくてもいいです。見に来るだけでいいと思います。

このインタビューを通して、つばきの成長環境と品種の区別をたくさん勉強した。種から開花まで、多くの工夫が必要することがわかった。私たちはこんなにきれいに咲いている花が見られるのはきっと誰かの長い時間の努力の結果だろう。

4. 考察および提案

久留米つばきはすごくきれいだが、知っている人は少ない。「久留米市世界のつばき館」と同じ、館内の花はきれいに咲いていても、見に行く人がほとんどいなくて、悲しいと思う。今の若者は美しい自然の景色より、きれいな写真が撮れる場所に行きたいだろう。もし、つばき館館内で咲く美しいつばきの写真を撮り、録画して、SNSや動画配信サイトで宣伝すれば、知名度も徐々上がっていくのではないだろう。

5. まとめ

今回レポートのおかげで、つばきについていろいろな資料を調べ、深く知ることができた。また実際につばき館に行き、つばきの品種や環境、つばき館の状況に関する様々な知識を得ることができた。海外の観光客を増やすために、ホームページはできるだけ多言語対応し、SNSや動画配信サービスを利用して、宣伝したほうがいいのか。

この一年間の留学期間で、久留米つばきだけではなく、久留米にしかない食べ物や久留米の方言なども学びたいと思う。更に、もっと久留米の特色を多くの人々に久留米の魅力を知ってもらいたい。

参考文献

久留米市世界のつばき館ホームページ.

<https://www.kurume-tsubakikan.jp/> (2023年12月15日閲覧)

NHK 出版. みんなの趣味の園芸.

https://www.shuminoengei.jp/m-pc/a-page_p_detail/target_plant_code-3 (2023年12月15日閲覧)



写真1. つばき館の弥永さんと田中さん
2023年12月24日撮影 (許可あり)



写真2. つばき館の看板
2023年12月24日撮影 (許可あり)

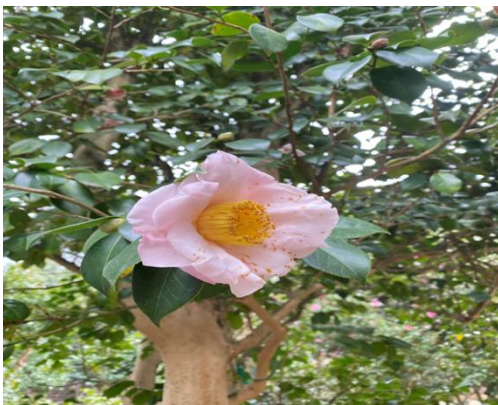


写真3. つばき館館内のつばき
2023年12月24日撮影 (許可あり)

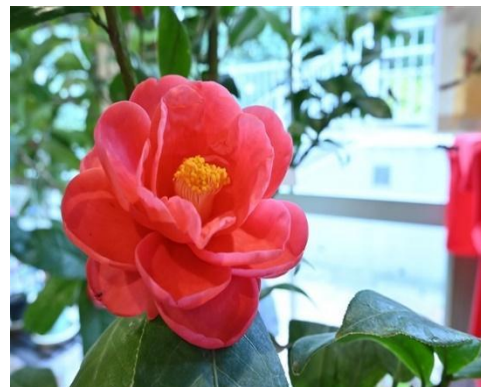


写真4. つばき館館内のつばき
2023年12月24日撮影 (許可あり)